

令和 4 年度 四国高等学校・中学校ゴルフ選手権大会 団体の部 兼 2022 年度 全国高等学校・中学校ゴルフ選手権大会

＜競技の条件＞

1. ゴルフ規則

2019 年度日本ゴルフ協会ゴルフ規則と本大会特別規則による。

2. 競技委員会の裁定

競技委員会は競技の条件を修正する権限を有し、すべての事柄についてこの委員会の裁定は最終である。

3. クラブと球

- (a) 適合ドライバーヘッドリスト・ローカルルールひな型 G-1 を適用する。

このローカルルールに違反したクラブでストロークを行ったことに対する罰：失格

- (b) 適合球リスト：ローカルルールひな型 G-3 を適用する。

このローカルルールの違反の罰：失格

注：適合クラブと球の更新されたリストは WWW.randa.org で閲覧できる。

4. 競技終了時点

競技委員長の成績発表をもって競技終了とする。

5. 練習

- (a) ストロークプレーでは、規則 5. 2b は次のように修正される。

プレーヤーはラウンド前やラウンドとラウンドの間に競技が行われるコース上で練習してはならない。

- (b) プレーヤーは 2 つのホールのプレーの間、次のことをしてはならない。

- ・ 終了したばかりのパッティンググリーンやその近くで練習ストロークを行う。
- ・ 終了したばかりのパッティンググリーンの表面を擦ったり、球を転がすことによってパッティンググリーンをテストする。

6. プレー中断と再開方法（規則） 5. 7b

次の信号がプレーの中断と再開に使われる。

差し迫った危険のための即時中断：1 回の長いサイレン

危険な状況ではない中断：3 回の連続する短いサイレン

プレーの再開：2 回の連続する短いサイレン

注：危険な状況のためにプレーを即時中断する場合

全ての練習区域は委員会がプレーを再開するまで閉鎖される。閉鎖された練習場で練習するプレーヤーには練習を止めるように勧告し、それでも練習を止めない場合には失格となることがある。

7.移動

手引きカート使用禁止。

ラウンド中プレーヤーは動力付きの移動機器に乗車してはならない。

(ただし、5 番ホールから 6 番ホールの移動は除く)

8.キャディ

正規のラウンド中、競技者のキャディ使用は禁止する。

9.競技の短縮

荒天に因り競技が出来なくなった時の処置は競技委員会が定める。

10.使用ティー

本競技のティーマークについては男子：黒マーク、女子：緑マークとする。

11.プレーのペース

プレーのペース方針と違反の罰

- ・バッドタイム 1 回目：レフリーからの口頭での警告
- ・バッドタイム 2 回目：1 打罰
- ・バッドタイム 3 回目：さらに 2 打罰
- ・バッドタイム 4 回目：失格

12.アウトオブバウンズ

アウトオブバウンズの境界は白杭のコース側を地表レベルで結んだ線によって定められる。

13.異常なコース状態（動かさない障害物を含む） 規則 16

(a) 修理地

- 1.青杭を立て白線で囲まれた区域
- 2.委員会が異常な損傷とみなした地面

(b) 動かさない障害物

- 1.白線の区域と動かさない障害物が告げられている場合、または動かさない障害物と他の動かさない障害物が接している場合は、ひとつの異常なコース状態として扱われる。
- 2.人工の表面を持つ道路に隣接している排水溝はその道路の一部として扱う。

(注意事項)

1. 競技の条件またはローカルルールに追加・変更のある場合は、スタートに掲示し告示する。
2. スタート 30 分前には受付を済ませスタート 10 分前には必ずティーイングエリア周辺に待機すること。
3. 選手は上記以外に服装・エチケット・マナー等日本高等学校・中学校ゴルフ連盟の競技規則を遵守する。
4. 委員会は競技中を含めいつでも出場に相応しくないと判断したプレーヤーの参加資格を取り消すことができる。